

活動報告書

報告者 叶内 恵子

1. 参加したセミナー：NPO 法人多摩住民自治研究所

「よくわかる市町村財政分析基礎講座」

講師：大和田 一紘：多摩住民自治研究所理事

2. 日程 平成29年4月18日（火）～4月19日（水）

4月18日（火）

- ①13：00～14：00 第1講 自治体情報の電子化と公開性
- ②14：15～15：45 第2講 市町村のふところは一歳入の仕組みを考える
- ③16：00～18：00 第3講 議会・市民から見た税金の使われ方一歳出の仕組みを考える
- ④18：15～19：30 第4講 様々な「財政指標」の見方・読み方・使い方

4月19日（水）

- ⑤ 9：15～12：00 第5講 地方交付税分析ツールとしての地方交付税算定台帳
- ⑥13：00～15：00 第6講 わかりやすくわがまちの財政を伝える意味とその手法

3. 調査研究の活動報告

地方財政運営をより豊かなものにするには、自治体財政運営においても「三権分立」が必要ではないかという考え方を肯定的に捉えました。首長などの行政権には予算編成権があり、立法権としての議会には予算議決権があります。この2つは制度的にも確立しているのですが、司法権としての位置を担う市民の運動や参加が必要なのだと思います。市民が首長の財政運営や議会の財政分野での議論を監視、提案していくことでよりバランスの良い行財政運営を構築していくのではないかと思います。限られた財源をどのように市民的に使うのかという時代なのではないかと思いました。より一層の研鑽を積んで参ります。

